

調査対象学校長 様

全国公立小中学校事務職員研究会
会長 阿部 貴子

学校での教材備品の整備に関する調査について（依頼）

秋冷の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より本会に対し温かい御支援・御鞭撻をいただき、厚く御礼申し上げます。

本会は、会員の資質向上を図り、学校事務の研究をもって学校教育の推進に寄与することを目的としています。

つきましては、下記の趣旨を御理解いただき、調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

新学習指導要領が、令和 2 年度から小学校、令和 3 年度から中学校において実施されています。子どもたちの確かな学力の育成を図るためには、学校教材の安定的かつ計画的な整備を図ることが極めて重要と考えます。

そこで、学校での教材備品の整備状況について調査を実施し、今後の整備に向けた基礎資料とさせていただきます。

令和３年度
学校での教材備品の整備に関する調査
設問内容

一般社団法人日本教材備品協会（JEMA）

令和3年11月期調査 学校での教材備品の整備に関する調査
(調査期日：令和3年11月30日)

○貴校のデータ

貴校名 _____

貴校種 1. 小学校 2. 中学校

貴校所在地（都道府県） _____
（区市町村） _____

貴校の学級数 普通学級数 _____ 学級 特別支援学級数 _____ 学級

貴校の児童数・生徒数 普通学級 _____ 名 特別支援学級 _____ 名
(学級数、児童数、生徒数は令和3年5月1日時点での数値をご記入ください。)

ご回答の方法について

1. ご回答は回答票にご入力ください。
・回答票1シート目の「回答の方法」をご参照の上、ご回答ください。
2. 「貴校のデータ」は基礎データになりますので、必ず洩れのないように入力をお願いいたします。
3. 一般社団法人 日本教材備品協会（JEMA）のHPについて
<http://www.jema.or.jp/>

1. 教材整備指針に関する認識について

学習指導要領に対応する教材の整備の為、学校に備える教材の例示品目、整備数量の目安を参考資料として取りまとめた教材整備指針（文部科学省策定・令和元年改訂）についてお尋ねします。

1-1

学習指導要領に対応し、学校に備える教材の例示品目、整備数量の目安の参考資料として取りまとめた文部科学省策定の教材整備指針（令和元年改訂）をご存知ですか。
(単一回答)

1. 知っている
2. 知らない

1-2

設問1-1で、1.（知っている）を回答された方にお尋ねします。

教材整備指針（令和元年度改訂）を何によって知りましたか。（単一回答）

1. 文部科学省からの情報によって
2. 教育委員会からの説明、情報によって
3. 研修会・勉強会等によって
4. （一社）日本教材備品協会（JEMA）制作のリーフレットによって
5. その他（上記以外で知り得た情報があれば、具体的に回答票にご記入ください）
上記以外で知り得た情報先：_____

1-3

設問1-1で、1.（知っている）を回答された方にお尋ねします。

貴校では、教材整備指針を教材整備の参考に使っていますか。（単一回答）

1. 大いに参考に使っている
2. ほぼ参考に使っている
3. 参考に使っていない
4. わからない

1-4

設問1-3で、1.（大いに参考に使っている）、2.（ほぼ参考に使っている）を回答された方にお尋ねします。

貴校では、教材整備指針をどのように教材整備の参考に使っていますか。（単一回答）

1. 教材の必要な整備数を把握するため
(備える教材の必要な数量の参考にするため)
 2. 学習指導要領に対応した未整備の教材を見つけるため
(新たに必要とされる、又は更新が必要とされる教材のピックアップのため)
 3. 教材整備の策定計画の参考にするため
(整備の予算計画に使うため)
 4. 教育委員会への要望(予算要求)の資料として
 5. その他
(上記以外で参考に行っていることがあれば、具体的に回答票にご記入ください)
- 上記以外で参考に行っていること：
-

1－5

設問 1－3 で、3. (参考に行っていない) を回答された方にお尋ねします。

教材整備指針を教材整備の参考に行っていない理由をお聞かせください。
(自由記述)

2. 教材整備の財政措置に関する認識について

教材整備指針の例示品等の整備の為、令和 2 年度から開始された新たな財政措置の認識についてお尋ねします。

2－1

令和 2 年度から教材整備計画等に係る財政措置(義務教育諸学校における教材整備計画)が新たにスタートし、教材整備費として全国の公立小学校で約 500 億円、中学校で約 260 億円、特別支援学校で約 40 億円、総額で単年度約 800 億円が※地方交付税措置されており、令和 3 年度は、1 学級当たりでの整備費は、小学校で約 154 千円、中学校で約 186 千円となっております。

そこで、令和 2 年度からスタートした新たな教材整備計画等に係る財政措置(義務教育諸学校における教材整備計画)はご存知ですか。(単一回答)

1. 知っている
2. 知らない

※【地方交付税措置】

地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスが提供できるよう財源保障をするもの。尚、この地方公共団体が学校教材の整備のために必要な標準的な経費については、普通交付税の基準財政需要額に算入している。

2-2

令和3年度の教材整備費として、1学級当たり、小学校では約154千円、中学校では約186千円が地方交付税措置されております。

貴校の※教材費予算額は、この措置額に比べていかがですか（単一回答）

（※貴校の教材整備予算を普通学級数で割ってお答えください。）

① 小学校の場合

1. 1学級当たり120千円未満である
2. 1学級当たり120千円～170千円未満である
3. 1学級当たり170千円以上である

② 中学校の場合

1. 1学級当たり150千円未満である
2. 1学級当たり150千円～210千円未満である
3. 1学級当たり210千円以上である

※【教材費の定義】

教科等の教育活動において教職員及び児童生徒が使用する備品等（教材）の整備に要する費用（学校図書館図書、給食設備、教育用コンピュータ等及び国庫補助事業（理科教育設備等）は除く）

主な教材費：

- ① 備品購入費（備品として取扱う教材の購入費）
- ② 消耗品費（数年間にわたり使用可能な教材の購入費　さいころ、漢字カード、紙芝居など）
- ③ 備品修繕費（教材の修理や部品の取替えに要する費用）
- ④ 賃借料（教材のリース料）

文部科学省資料から

3. 教材の整備予算について

教材の整備予算（教材整備に係る予算要求、教材費の実態等）についてお尋ねします。

3-1

貴校での※教材費の配当額についてお尋ねします。

令和3年度の貴校の※教材費の配当額を教えてください。（単位：円）

令和3年度教材費配当額： _____ 円

3-2

貴校の備品費の教科等毎の振り分けは、いくらでしたか。（単位：円）

（金額は、おおよそで結構です）

A. 国語	円
B. 社会	円
C. (小)算数／(中)数学	円
D. 理科	円
E. 生活科（小学校のみ）	円
F. 音楽	円
G. 図画工作／美術	円
H. (小)家庭／(中)技術・家庭	円
I. (小)体育／(中)保健体育	円
J. (小)外国語活動・外国語／(中)外国語	円
K. 道徳	円
L. 総合的な学習の時間	円
M. 特別活動	円
N. 特別支援教育	円
O. 共用備品	円
P. 管理備品	円
Q. 防災対策	円
R. その他	円

※「その他」の具体的な内容について枠の中にご記入ください。

但し、図書費、感染症対策等に係る費用は除いてください。

3-3

次年度の教材整備（購入）について、事前に教育委員会から、必要品目並びに必要金額の調査がありますか。（単一回答）

1. 調査がある
2. 調査はない

3-4

設問 3-3 で、1.（調査がある）を回答された方にお尋ねします。

次年度の教材整備（購入）について教育委員会から調査の際、事前に予算の枠が提示されますか。（単一回答）

1. 提示される
2. 提示されない

3-5

設問 3-4 で、1.（提示される）を回答された方にお尋ねします。

事前に提示された予算以上の要求はできますか。（単一回答）

1. 要求はできる
2. 要求はできない

3-6

設問 3-3 で、2.（調査はない）を回答された方にお尋ねします。

教育委員会からの調査がない場合、学校から教育委員会に教材の整備予算を要求していますか。（単一回答）

1. 要求している
2. 要求していない

4、教材の整備状況について

教材の整備状況についてお尋ねします。

4-1

令和元年度の教材整備指針の改訂で、新規及び目安数量の変更となった例示品名についての整備状況をお尋ねします。

整備状況の欄にチェックしてください。

学校の種類		教科	教材名	目安数量	新規の例示名又は例示内容の変更	整備状況		
小学校	中学校					整備済	これから整備	未定
○		社会	地球儀（大・小・白地図など）	4人に1程度	例示内容の変更（数量）			
○		学校全体で共用可能な教材	プログラミング教育用ソフトウェア・ハードウェア	指導内容により数量は異なる	新規の例示名			
	○	総合的な学習の時間	プログラミングに関するデジタル教材	指導内容により数量は異なる	新規の例示名			
	○	美術	美術関係ソフトウェア（ペイント関係や画像編集関係ソフトウェアなど）	1校に1程度	新規の例示名			
○	○	特別支援教育に必要な教材（肢体不自由）	軽量持ち運びスロープ	1学級に1程度	新規の例示名			

5、児童・生徒1人1台端末の活用状況について

Society5.0時代を生きる子供たちに相応しい、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協力的な学びを実現するため、全国の国公私立の小・中学校、特別支援学校の児童生徒に「1人1台端末」と学校における高速通信ネットワークが整備されています。

そこで、児童生徒1人1台端末の授業での活用状況についてお尋ねします。

5－1

令和元年度から「1人1台端末」と学校における高速通信ネットワークが整備されています。

そこで、1人1台端末は主にどのように活用をされていますか、もしくは今後のどのような活用をお考えですか。（複数回答）

1. 指導者用デジタル教科書の活用
2. 学習者用デジタル教科書の活用
3. 調べ学習で活用
4. 動画の視聴で活用
5. 学習者用ドリル教材の活用
6. 発表者用ツールとして
7. カメラの活用
8. その他 具体的にご記入ください

1人1台端末の授業での活用について：

5－2

特に活用している（したい）教科を教えてください。（複数回答可）

- ① _____
- ② _____
- ③ _____

6. 特別支援教育の教材整備について

特別支援教育の教材整備の予算についてお尋ねします。

6-1

貴校に特別支援学級はありますか。(単一回答)

1. 特別支援学級はある
2. 特別支援学級はない

6-2

設問 6-1 で、1.(特別支援学級はある)を回答された方にお尋ねします。

特別支援学級の教材整備予算は、特別支援学級用の予算(普通学級とは別予算)として
配当されていますか。(単一回答)

1. 配当されている
2. 配当されていないが、校内予算の中で配慮している
3. 配当されていないし、校内予算の中でも特に配慮していない

7. JEMA 安全基準適合認定マークの認識について

7-1

一般社団法人日本教材備品協会(JEMA)では、教材教具からの有害物質(学校衛生
環境の基準対象6品目)の拡散が当協会の基準以下である場合には JEMA 安全基準
適合認定マークを各教材カタログ等に表示しております。

そこで、この JEMA安全基準適合認定マークについてお尋ねします。

JEMA安全基準適合認定マークを知っていますか。(単一回答)



1. 知っている
2. 見た事はあるが、内容は知らない
3. 知らないし、見た事もない

7-2

設問7-1で、1（JEMA安全基準適合認定マークを知っている）を回答された方にお尋ねします。

教材教具を選定する際に、JEMA安全基準適合認定マークは参考、又は考慮されておられますか。

1. 参考、又は考慮している。
2. 参考、又は考慮していない